

世界品質オレゴン・ピノ・ノワールを牽引するスティーヴ・ドナーが造るエオラ・アミティ・ヒルズの明確な個性満載。

クリストムはオレゴンでも指折りの優良なピノ・ノワールの生産者で、特に注目すべきはそのワインメーカーのスティーヴ・ドナー氏です。カレラでアシスタントワインメーカーとして創設期から10年以上の経験を積んだ後、オレゴンでクリストムを立ち上げようとしていたオーナーのポール・ギャリー氏の目指すワイン作りに賛同し、共に畑から一貫したワイン作りに取り組んでいます。現在、創業者ポールは引退し、クリストムの「トム」であるポールの息子がオーナーとなり、スティーブ・ドナーと共にテロワールの個性溢れるエオラ・アミティ・ヒルズで世代を継いで素晴らしいワインを造り続けています。



商品写真	商品名	AVA	タイプ	摘要			
	Viognier – Estate Louise Vineyard ヴィオニエ エステイト ルイーズ・ヴィンヤード Eola-Amity Hills	白	2021 2022	750	¥4,800 ¥5,200	21VTG 在庫僅少 新22VTG 価格改定	
Viognier 100% 自社畑ルイーズ・ヴィンヤード なたらかな斜面下部、ミズーラ洪水がもたらした粘土シルトを含む為保水力があり、厚みのある果実となる。90%樽発酵・熟成、10%コンクリート・エッグにて発酵・熟成 麦わら色をし、ヴィオニエの品種をよく表すフルーツの味わいと特徴ある花の香りが溢れています。オレンジの皮、スイカズラ、ホワイトペッパーのノートがあり、白桃、熟したリンゴのフレーバーが魅力的なワイン。							
	Chardonnay Eola-Amity Hills シャルドネ エオラ・アミティ・ヒルズ Eola-Amity Hills	白	2021	750	¥6,200		
創立1992年から少量のシャルドネを造っています（ワインメーカーのスティーブ・ドナーはカレラで素晴らしいシャルドネを造っていました）。2018VTGより海外輸出出来るまで新しい区画のシャルドネの樹齢が上がり新リリースとなりました。畑はルイーズのオリジナルの区画、ポール・ゲリーの新しい区画、近隣の志を同じくする畑のブレンド。樽を効かせ、マロラクティック酸感を完全に終えた滑らかでしっかりしたスタイル。							
	Rose of Pinot Noir / Eola-Amity Hills ロゼ・オブ・ピノノワール エオラ・アミティ・ヒルズ Eola-Amity Hills	ロゼ	2022	750	¥5,500	スクリューキャップ	
Pinot Noir 100% 近隣にあるラリー・ストーン・ヴィンヤード、スティリング・ヴィンヤード、自社畑のポール・ゲリーとアイリーの区画から。15分のスキンコンタクト、ゆっくりと圧力をかけながらプレスし、じっくりと果皮の要素を取り込む。ステンレスタンクで発酵・熟成5ヶ月後、2022年2月瓶詰。淡い色合いサーモン・ピンクのプレス・スタイル（白ワイン造り）ながら、チェリーなどの赤い果実のニュアンスと秀逸な酸とフレッシュさが印象的。							
	Pinot Noir / Mt.Jefferson Cuvee ピノノワール マウントジェファーソンキュヴェ Eola-Amity Hills	赤	2021	750	¥5,600		
マウント・ジェファーソンはオレゴンを代表する山。その名を冠したシングルヴィンヤードにならなかったワインと他のウィラメットヴァレーからの厳選された買いぶどうをブレンド。クリストムの代名詞である全房発酵約50%ながらその特徴が良く出たスパイシーで甘くない味わい。自社畑率は年々増え（新しいポール・ゲリー、近隣の栽培管理を任せられた畑を含む）約80%、 残りの約20%はケン・ライトのカナリー・ヒルズやシンボリオンなどの買い葡萄を含む。							
	Pinot Noir / Paul Gerrie Vineyard ピノノワール ポール・ゲリー・ヴィンヤード Eola-Amity Hills	赤	2021	750	¥13,000	新ヴィンヤード	
創業者ポール・ゲリーが引退する2012年に新しい畑を取得。現オーナー・トムはこの畑に父・創業者の名前を付けた。東南向き11.7ha、標高164～224mのアイリオンと同じ高さから下に向かう急斜面。土壌は表土が深く保水性に富み、鉄分を含み赤みがかった火山性ジョリー、サウム、ニキア等。朝日を享受し、冷たい風の影響を受け涼しいが、丘を背にするため、頂上以外は直接風に当たらない（涼しすぎず、しっかりと熟す）							
	Pinot Noir / Louise Vineyard ピノノワール ルイーズヴィンヤード Eola-Amity Hills	赤	2021	750	¥13,000		
クリストムがこの土地を所有してから一番最初1993年に新しい台木、クローンで高密度に植え替えた畑。ワイナリーのすぐ目の前、背面は森に囲まれている為、涼しい風は入りにくく、果実が熟するのが一番早く力強いワインとなる。ブラックベリー、ラズベリー、カラント、石榴のアロマにほのかにシナモンとクローブが香ります。							
	Pinot Noir / Jessie Vineyard ピノノワール ジェシーヴィンヤード Eola-Amity Hills	赤	2021	750	¥13,000		
1994年に植樹した最も勾配がきつい畑。ジョリー、ニキアという火山性の土壌が混じる為、多様性に富み、複雑味あふれるワインとなる。オレンジの皮、煮詰めたベリー、なめし皮のようなアロマがあり、口当りは非常に上品で、軽やかな舌ざわり、やわらかな味わいながら、余韻は非常に長い。							
	Pinot Noir / Eileen Vineyard ピノノワール アイリーンヴィンヤード Eola-Amity Hills	赤	2021	750	¥13,000		
自社畑の中で一番高くに位置（標高210m）し、1997年植樹の一番新しいピノ・ノワールの畑。ヴァン・ドゥーザー・コリドーからの涼しい風が吹き込み、果実の熟しは一番遅い。はっきりした酸と果実のバランス良好で、エレガントながらゆっくりと熟した果実がコアにしっかりと存在する。							
	Pinot Noir / Marjorie Vineyard ピノノワール マージョリーヴィンヤード Eola-Amity Hills	赤	2021	750	¥13,000		
自社畑の中で一番古く、1982年植樹。創業者ポールがこの土地を買った時には植えられており、自根で台木を使っておらず、樹齢約35年の古樹も残るがほとんどが寿命を向かえ、10年前から徐々に古樹と同じクローンで植え替えが進んでおり、新しい樹は台木を使って植樹。古樹は収量が少なく、新しく植え替えられた区画もマージョリーの個性を形作る伝統的クローン・ボマールとヴェーデンスヴィルがしっかりと収量を抑えて栽培されており、生産量は非常に限られています。							



オーナー・ウィングロウ・トム・グリー



世界が認めるオレゴン
ウィラメット・ヴァレーの
ピノ・ノワールを牽引する
スティーヴ・ドナーが



ワインメーカー・スティーブ・ドナー

エオラ・アミティ・ヒルズのベスト中央東向き斜面・クリストム・ヴィンヤーズの個性を紡ぎだす

エオラ・アミティ・ヒルズのベスト中央東向き斜面・クリストム・ヴィンヤーズの個性を紡ぎだす

ウィラメット・ヴァレー/サブ・リージョンのエオラ・アミティ・ヒルズの中央東側に位置するクリストムの自社畑は、1980年代後半に植樹された自根の畑を取得し、創立者ポール・ゲリー、ワインメーカー/スティーブ・ドナー、ヴィンヤードマネージャー/マーク・フェルツにより1992年に設立。現在ポールは引退し、息子のトムがオーナー&ウィングローワーとして畑仕事に精を出し、特徴ある畑の個性をより強調しクリストムを更に高い次元に引き上げ、更に次の世代に引き継ぐ為にも新たな土地の取得、新しい畑に取り組んでいる。

クリストムを語る時、重要なポイントが2つ。1. 特別なテロワール 2. ワインメーカーのスティーブ・ドナー

畑は火山性玄武岩、鉄分を多く含む赤味がかったジョリー・ローム土壌、区画により表土の厚さや岩の含み具合が違い、その個性が区画により葡萄に現れる。朝日を享受する東向き急斜面、コースタル・レンジの切れ目（ヴァン・ドゥーザー・コリドー）から吹き込む冷たい風の影響を受け、涼しいが丘を背にするため、頂上以外は直接風に当たらない（涼しすぎず、しっかりと熟す）のが、クリストムのテロワールで、高い評価を受ける特徴である。その評価故にクリストムの周りには幾多のワイナリーが新しく畑を開墾している。クリストムも一番標高の高いアイリーンの北側に新たな土地を取得し、畑を開墾「ポール（創業者名）」と命名。この葡萄が成熟したワインになるのはまだ先の話ではあるが、既に素晴らしいポテンシャルを発揮している。

スティーブ・ドナーは、1992年創業当時のワイナリーで既に25年クリストムを造り続け、今の高い評価を築いてきた。25年前オレゴンに移り住む前には14年間カリフォルニアのカレラでワインを造っていたが、移るきっかけは「もう少し小規模のところで丹精込めたワイン造りをしたい。」と思ったからとのこと。新世界各地を回り、高品質ピノ・ノワールの高いポテンシャルを確認し、創業者ポール、マーク（ヴィンヤード・マネージャー）と共に25年に渡り精進し現在の確固たるクリストムの高評価を得てきた。スティーブとマークは株の一部を持ち、共同オーナーでもある。

スティーブ・ドナーの手法は「ワインは畑から作られる」をモットーに、高品質の葡萄を、高い全房醗酵率で、自然酵母で醗酵させ、仏産樽複数メーカーで熟成しコンピネーションさせる。ヴィンテージの個性を大切に、テロワール（土壌、樹齢、気候）を現し、深みとパワーはあるが、フィネスとエレガンスも兼ね備える複雑味のあるワインを造り続けている。オレゴンのワインコミュニティの横の繋がりは広く、スティーブの周りにはいつもワイナリーメーカーの老若男女が会話をしに集まってくる。スティーブも気軽に様々な事をシェアし、自分の意見も言い、多くがメンター（師匠）と仰いでいる。

ヴィオニエ ルイズ・ヴィンヤード 希望小売価格(税別) 5,200 円



ヴィオニエの区画は今までと同じですが、2020年ヴィンテージよりこの区画もルイズ・ヴィンヤードと呼ぶことになり畑名が付きしました。

クリストムのワイナリーメーカーのスティーブ・ドナーはカリフォルニアのカレラでのヴィオニエ造りの経験を生かし、ウィラメット・ヴァレーにおいて、パイオニアとして、1993年に自社畑に植樹、1996年の初リリースから現在まで造り続けています。

産地(AVA): オレゴン州 ウィラメット・ヴァレー、エオラ・アミティ・ヒルズ

畑: 自社畑。栽培期間中に日較差が19度もあるような、土地のため、自然な酸を十分保持し、ブドウの熟成はゆっくり進むという利点がある。ワイナリーに近接した区画、サステナブル農法(Low Input Viticulture and Enology)に2007年に認証を受ける)で収穫されたブドウを使用。ワイナリーの建物に近いこの区画は、火山性土壌(ジョリー、ウィッツェル、ネカイアを含むコロムビア川玄武岩)と、ミズーラ大洪水で流された沈泥から成る土壌(ウッドバーン、ウィラメット、ヘルヴェティア)の両方を含む為、鉱物的なミネラル感とどっしりとした果実の凝縮感が共存する。1993年に0.5畧、2003年に新たに0.5畧を植樹。

ヴィンテージ: 2022年は雨がたっぷり降った冬の後、温かい春が芽吹きを早めたが、4月に非常に寒い日々が訪れ、ウィラメット・ヴァレーの多くでは霜の被害が出たが、クリストムでは幸いにも大きな被害にはならなかった。夏から秋にかけて温暖な日々が続く長い生育期間を確保出来た。葡萄は十分に完熟し、今までのクリストムの歴史の中でも2015年に続き温かいヴィンテージとなった。

醸造方法:

数年使いの樽90%とコンクリート・エッグ10%で、6か月シュール・リー状態で発酵・熟成。マロラクティック発酵は行わない。樽とコンクリート・エッグの両方をブレンドすることにより繊細な酸、ヴォリューム感のある口当たり、ふくよかな味わいをうまくバランス。

味わいコメント

ヴィオニエのお手本のようなピュアな香りと味わい。白やオレンジの花、クローバー、アニスに白桃の香り。アンズ、ライチの味わいに、粘性を感じる口当たり。きれいな酸が果実由来のふくよかさとバランスする。

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-7161

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
アイリーンが丘の頂上、東向斜面



シ ャ ル ド ネ エオラ - アミティ・ ヒルズ 2021 Chardonnay Eola - Amity Hills

ウィラメット・ヴァレー
Willamette Valley

希望小売価格(税別) 6,200 円

クリストムでは創立 1992 年からシャルドネを造っており、シャルドネ造りには精通しています(ワインメーカーのステイブ・ドナーはカレラで素晴らしいシャルドネを造っていました)。今でもシングル・ヴィンヤードのルイズの一区画にはシャルドネが植わっており、ステイブ・ドナーの祖母の名前を付けた「ジャーメイン」が 2 樽造られおり、セラーダアでのみ販売しています。オレゴンでは赤はピノ・ノワール、白はピノ・グリが一般的でしたが、シャルドネのポテンシャルはあるとされながらも、そのスタイルを模索する中でピノ・グリのスタイルに寄った、ノンオークのシャルドネが多く造られていました。



クリストムのシャルドネは、しっかりと樽を効かせ、マロラクティック酸酵を完全に終えた滑らかでがっしりしたスタイルです。オリジナルのルイズの区画と、新しいポール・ゲリーの区画(植樹 2012 年)と、近隣のエオラ・アミティ・ヒルズのこだわった造り手のいくつかの畑をブレンドしています。

AVA: エオラ・アミティ・ヒルズ

畑: 自社畑約 15%(ポール・ゲリー、アイリーン、ルイズ)と近隣のセレクトした秀逸な 6 つの畑をブレンド。ヴォン・オルセン 40%、エオラ・スプリングス 23%、ル・ローヤール 13%、セブン・スプリングス 5%、ステイリング 4%

ヴィンテージ: 2021 年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ 10 年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来た年。

醸造: 除梗をせずに優しくプレスし、えぐみを出さない。天然酵母発酵、仏産樽(225ℓと 500ℓ)で発酵・熟成(新樽 24%) 11 ヶ月熟成樽熟成(100%マロラクティック酸酵を行う)、その後 5 か月はステンレスタンクでシュール・リー熟成。味わい: 滑らかで厚みのある口当たり。繊細できめ細やかな酸が心地よく、和梨(酸が強く硬い)やマイヤーレモンの皮(レモンとオレンジの交配)の様な落ち着いた香り、過熟でない引き締まった酒質の中に凝縮したコアの部分が存在する。樽のニュアンスはリッチさを出しながら、ワインの中に綺麗に溶け込んでいる。爽快な余韻が印象的。オレゴンのシャルドネを代表するワインとなっていくだろう。

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161

ウィラメット・ヴァレー北部



ロ ゼ オブ ピ ノ・ ノワール 2022 Rose of Pinot Noir Eola-Amity Hills

エオラ・アミティ・ヒルズ ウィラメット・ヴァレー
Willamette Valley

希望小売価格(税別) 5,500 円

クリストムのピノ・ロゼ 2021 年初輸入が大好評! 2022 年も確保!

アメリカ国内、特にワイナリーでのイベントで大人気のロゼ。いつもリクエストはしていましたが、リリースしてすぐに完売してしまい、なかなか海外輸出に回ってきませんでしたが、2021 年に引き続き 2022 年もタイミング良く確保できました。

品種: ピノ・ノワール 100%

産地 AVA: エオラ・アミティ・ヒルズ、ウィラメット・ヴァレー

畑: 2022 年は自社畑の北隣に位置するウィットネス・トゥリー・ヴィンヤード 100%からこのロゼは造られる。東を向いた同じ丘の一番低地部分からならだらかに上昇し、マジョリーの畑のまさに北横まで続く。森に囲まれているがクリストムの畑よりやや低い部分に位置する。冷気がこもりやすい窪地はその涼しさゆえに綺麗な酸を保持し、エレガントでチャーミングなロゼに最適。

クローン: 115

ヴィンテージ: 2022 年は雨がたっぷり降った冬の後、温かい春が芽吹きを早めたが、4 月に非常に寒い日々が訪れ、ウィラメット・ヴァレーの多くでは霜の被害が出たが、クリストムでは幸いにも大きな被害にはならなかった。夏から秋にかけて温暖な日々が続く長い生育期間を確保出来た。葡萄は十分に完熟し、今までのクリストムの歴史の中でも 2015 年に続き温かいヴィンテージとなった。

醸造方法: 収穫後すぐにワイナリーに持ち込まれ、梗を付けたまままぐりとプレス(梗がクッションとなり、優しく絞ることが出来る)、一晩タンクで落ち着かせてから、ステンレスタンクに移し、天然酵母で発酵・熟成 4 ヶ月後、翌年 2023 年 1 月瓶詰。

味わいコメント: 淡い色合いサーモン・ピンクのプレス・スタイル(白ワイン造り)ながら、エオラ・アミティ・ヒルズのピノ・ノワールらしいフレッシュな赤系果実と生き生きとした酸が顕著に表現されている。香りにはストロベリー、レーニア・チェリー(大粒なアメリカンチェリー)、スイカのニュアンスが満載。味わいには白桃のまろやかさと爽快な酸味が口中に広がる。ピノ・ノワールの秀逸な酸のポテンシャルを十分に感じる事が出来る爽快ながら旨味と複雑味が感じられる。生産量 196 ケースのみ

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161

エオラ・アミティ・ヒルズ AVA



クリストム自社畑 左が海側
アイリーンが丘の頂上、東向斜面



ピノ・ノワール マウント・ジェファソン・キュヴェ 2021 Pinot Noir Mt. Jefferson Cuvée

希望小売価格(税別) 5,600 円

シングル・ヴィンヤードでテロワールの特徴を引き出したワイン造りを身上とするクリストムの中で、このマウント・ジェファソン・キュヴェは自社畑と買いブドウをブレンドしたワインとなります。マウント・ジェファソン・キュヴェとは、1994年の初リリースの時に、ワイナリーの東に聳える標高3,199呎のジェファソン山(カスケード山脈)に因み名づけました。2012年に購入・植樹した独特の個性を持つ自社畑ポール・ゲリーの葡萄が多く入ることにより管理が行き届く自社畑率が年々上がっています。買い葡萄は20年以上に亘り、付き合いのあるウィラメット・ヴァレーの銘醸畑から調達します。



産地(AVA): エオラー・アミティ・ヒルズ、ウィラメット・ヴァレー

畑: 52%が自社畑(アイリーン、ジェシー、ルイズ、マージョリー、ポール・ゲリー)、それに加えて残りはケン・ライトのカナリー・ヒルズとシンボリオンなどを含む、合計で22もの信頼のおける畑からの葡萄が個性を発揮しています。

クローン: ディジョン(113, 114, 115, 667, 777)、ポマール、ヴェーデンズヴィル、コーリー(原産アルザス)、マウント・エデン

ヴィンテージ: 2021年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ10年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来た年。

醸造方法: 44%全房発酵。自然酵母のみ使用。1.5~7トン容量の開放型発酵槽で小さなロットごとに発酵、1日1~3回のパンチダウンを行う。優しくプレスし仏産樽で11ヶ月熟成。(新樽20%) 卵白で清澄、フィルター掛けなしに瓶詰。

コメント: エオラー・アミティ・ヒルズの特徴(赤紫系の果実のアロマに継ぎ目のないタンニンときれいな酸が魅力)がよく出たワインです。生き生きと育った葡萄からフレッシュさと凝縮感が加味されより黒系果実の要素やブルーベリー系も感じられます。クリストムの特徴でもある全房発酵が約半分行われていることにより、複雑でスパイシーなニュアンスが心地良く、リリースしたてでもしっかりと凝縮感があり、長い瓶熟成が楽しみな仕上がりです。

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161 FAX:03-5829-6171

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
アイリーンが丘の頂上、東向斜面



マウント・ジェファソン: オレゴン中央部にそびえる雪をたたえる鋭角な形のオレゴンを代表する山。クリストムのスタンダード・キュヴェはこの名前を冠する。



ピノ・ノワール ポール・ゲリー・ヴィンヤード 希望小売価格(税別)

2021 Pinot Noir Paul Gerrie Vineyard 13,000 円

クリストムはシングル・ヴィンヤードでテロワールの特徴を引き出したワイン造りを身上とする。クリストムのワインが高い評価を受けると同時に、自社畑のテロワールも高い評価を受け、2000年以降クリストムを囲むように大手やブルゴーニュ資本などが畑を買収。アーガイルが多くを締め、タンカレラ(ソノマのペタルマ・ワイナリー)、テンペランス・ヒル、ウィットネス・ツリー等。クリストムも創業者ポール・ゲリーが引退する2012年に新しい畑を取得。現オーナー・トムは父・創業者の名前を付け、クリストムでは初めて男性の名前が付けられたシングル・ヴィンヤードとなる。2014年から植樹。東南向き11.7ha、標高164~224mのアイリーンと同じ高さから下に向かう急斜面。土壌は表土が深く保水性に富み、鉄分を含み赤みがかった火山性ジョリー、サウム、ニキア等。朝日を享受し、コースタル・レンジの切れ目から吹き込む冷たい風の影響を受け涼しいが、丘を背にするため、頂上以外は直接風に当たらない(涼しすぎず、しっかりと熟す)のが、この畑の特徴。9haにピノ・ノワール、2haにシャルドネ、少量のガメイ、クリストムの次世代に向けこれまでの30年に培った栽培/醸造の全てのノウハウをこの畑に注ぎ込んでいる。



産地(AVA): オレゴン州 ウィラメット・ヴァレー エオラー・アミティ・ヒルズ

クローン: ポマール、ディジョン(113, 114, 115, 667, 777)

ヴィンテージ: 2021年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ10年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来たヴィンテージとなった。乾燥した年であったが中間地点7月の少量の雨が若木や表土の薄い岩がちな畑の高樹齢の樹には大きな助けとなった。8月に高温の日が数日あったが栽培チームの努力により大きなダメージはなく、その後の涼しい8月~9月が十分な成熟をもたらし、酸が落ちないバランスの良い葡萄となった。

醸造方法: 40%は全房発酵、1.5~5トン容量の開放発酵タンクで自然酵母のみで醗酵。

パンチダウンは日に1~3回、優しく圧搾し、重力で仏産樽(フランソワ・フレール他数種)に移し、18ヶ月樽熟成(新樽率45%) 清澄は卵白のみ、フィルター無し

コメント: まだ10年樹ながら、クリストムの全ノウハウを次ぎこんだ為、畑のポテンシャルは非常に高く、早くからその特徴を現わし、他とは違う個性をしっかりと表現している。赤い果実とエレガントな酸、全房醗酵故のスパイシー感が心地良い。塩味と旨味の要素が如実に現れ今後どのように成熟していくか非常に楽しみなワイン。生き生きとした果実感、ブラックチェリー、タバコ、クランブル、ローズヒップ、クローヴのニュアンスが口中に華やかに溢れ、エレガントさと力強さが共存する。長いフィニッシュが心地よい。

輸入販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-3631-7979

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
ポール・ゲリー丘の頂上から東向急斜面



ピノ・ノワール ルイズ・ヴィンヤード 希望小売価格(税別)

2021 Pinot Noir Louise Vineyard 13,000 円

クリストムはシングル・ヴィンヤードでテロワールの特徴を引き出したワイン造りを身上とします。ルイズは創業者のポール・ゲリーの母方の祖母の名前がつけられた最も歴史のある自社畑で面積は7.36ヘクタール。標高は88フィートから134フィートと高低差があります。土地を購入後1993年に新しい台木、クローンで高密度(1ヘクタールあたり5,710本)に植え替えています。土壌はコロンビア・リヴァー玄武岩の土壌で表土に近いのはジョリー土壌、下層はニキア土壌です。この二つの土壌はミネラルに富み、水はけがよく、根が地中に深く張ることで知られています。標高の低いブロックは最終氷河期の終わりに何度も起こったミズーラ洪水由来のシルト(沈泥)の上にあり、水捌けが良く、自社畑の中で最も標高が低く、収穫が早いブロックです。しかし斜面の上にある標高の高いブロックは、森林の影になるので、収穫は自社畑の中で一番遅くゆっくりと熟します。個性の違うブロックからのキュヴェがワインに力強さとふくよかさ、複雑味を与えます。たっぷりとした豊潤さがあり、4つの畑の中でも人気の高い畑です。

樹齢は約26~30年となり、クリストム自社畑の中の区画全体の平均樹齢が一番高くなっています。



産地(AVA): オレゴン州 ウィラメット・ヴァレー エオラー・アミティ・ヒルズ

クローン: デボマール & ディジョン (113, 114, 115, 777)

ヴィンテージ: 2021年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ10年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来たヴィンテージとなった。乾燥した年であったが中間地点7月の少量の雨が若木や表土の薄い岩がちな畑の高樹齢の樹には大きな助けとなった。8月に高温の日が数日あったが栽培チームの努力により大きなダメージはなく、その後の涼しい8月~9月が十分な成熟をもたらした、酸が落ちないバランスの良い葡萄となった。

醸造方法: 46%は全房発酵、1.5~7トン容量の開放発酵タンクで自然酵母のみで醗酵。

パンチダウンは日に1~3回、優しく圧搾し、重力を使って仏産樽(フランソワ・フレール他、数種類)に移し、18ヶ月樽熟成(新樽率38%) 清澄は卵白のみ、フィルター無し

コメント: 透明感のある淡いルビー色、クラシックな黒系赤系のチェリーのアロマから始まり、コーラ、乾いた土や紫蘇の葉のニュアンスに、胡椒などのスパイスが加わる。ミディアム・ボディでシルキーな口当たり、愛らしい赤・黒系果実が幾層にも重なり、アクセントにリコリス、土、紅茶が現れる。しっかりとしたタンニンに縁どられながら、口中いっぱい広がる酸があり、フレッシュな果実の余韻が長く続く。ルイズの特徴であるふくらとした果実の凝縮感が表現される。

輸入販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-3631-7979

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
アイリーンが丘の頂上、東向斜面



ピノ・ノワール ジェシー・ヴィンヤード 希望小売価格(税別)

2021 Pinot Noir Jessie Vineyard 13,000 円

クリストムはシングル・ヴィンヤードでテロワールの特徴を引き出したワイン造りを身上とする。ジェシーは創業者のポール・ゲリーの父方の祖母の名前がつけられた11.5ヘクタールの自社畑。1994年に植樹された東に面した最も勾配がきつい畑で、標高は105から172メートルと高低差が非常に大きく土壌も大きく2つに分かれる。植樹率は1ヘクタールあたり5,710本と非常に密植率が高く、全ての樹が東西(斜面に垂直)に植樹されている。コロンビア・ヴァレー玄武岩土壌でジョリー、サマム、ニキア、ライトナー、ウィッツェルなどウィラメット・ヴァレーを代表する様々な種類の土壌が含まれ多様性に富み、複雑味溢れるワインとなる。斜面下部は表土が深く玄武岩に粘土が混じり保水性があり力強い葡萄となり、斜面上部は表土が薄くこぶし大の石が混じり葡萄樹にストレスがかかる為、酸を保持した複雑味に富んだ葡萄になる。区画により大きな違いがあるのがジェシーの特徴で、それをブレンドすることによりワインに深みが生まれる。日中は穏やかな気候で、夜間に強い風が吹き降りてくるので冷え込む為、葡萄は十分に酸を保つことができます。その酸がワインに骨格と余韻の長さを与えます。

産地(AVA): オレゴン州 ウィラメット・ヴァレー エオラー・アミティ・ヒルズ

クローン: ポマール、ディジョン (115, 113, 114, 777, 667)

ヴィンテージ: 2021年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ10年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来たヴィンテージとなった。乾燥した年であったが中間地点7月の少量の雨が若木や表土の薄い岩がちな畑の高樹齢の樹には大きな助けとなった。8月に高温の日が数日あったが栽培チームの努力により大きなダメージはなく、その後の涼しい8月~9月が十分な成熟をもたらした、酸が落ちないバランスの良い葡萄となった。

醸造方法: 52%は全房発酵、1.5~5トン容量の開放発酵タンクで自然酵母のみで醗酵。

パンチダウンは日に1~3回、優しく圧搾し、重力で仏産樽(フランソワ・フレール他、数種類)に移し、18ヶ月樽熟成。

(新樽率38%) 清澄は卵白のみ、フィルター無し

コメント: 火山性土壌のため鉱物的なミネラル感がたっぷり、淡いルビー色、香りはやや控えめながら、ブラック・チェリー、リコリス、ベルガモット、ベイキング・スパイス、土と濡れた葉のアロマが溢れる。味わいはミディアムからフル・ボディで、シルキーな口当たりが素晴らしく、十分に熟した果実とスパイス、土のニュアンスが一体となる。しっかりとしたタンニン、口いっぱい広がる酸味、複雑な余韻が長く続く。ジェシーの特徴は幾層にも重なる味わいの複雑さと魅惑的な旨味の複合。

輸入販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-3631-7979

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
アイリーンが丘の頂上、東向斜面



2021 Pinot Noir Eileen Vineyard

クリストムはシングル・ヴィンヤードでテロワールの特徴を引き出したワイン造りを身上とする。アイリーンは創業者ポール・グリーの妻の名前がつけられた9.86ヘクタールの自社畑。自社畑の中で一番高くに位置し(標高160~224m)、カスケード山脈が東に、コースト山脈が西にあり、クリストムのワイナリーの自社畑を一望できます。1997年に南と南西に面したスロープにディジョンとボマルのクローンを1畝あたり5,710本の密植で植樹し、2006年には1.82畝にヴェーデンズヴィルを1畝あたり2,990本で植樹。土壌はコロンビア・ヴァレー玄武岩で、やや深い土壌はジョリー、ネキア、ヤムヒル、表土に近い部分はライトナー、ウィツェル等。アイリーンはその標高により涼しい風が吹き込み、果実の熟しは一番遅くなります。海洋性気候のアイリーン・ヴィンヤードの日中は穏やかな気温で、夜間は冷え込む。そのため、香り高く力強いアロマと味わいを持つ十分な酸を保持した葡萄がで、ワインの味わいにも反映される。2017年新区画(最上部)にピノ・ノワール(マウント・エデン、スワン、カレラ)とシャルドネを植樹。今後の成長が楽しみです。

産地(AVA): オレゴン州 ウィラメット・ヴァレー エオラーアミティ・ヒルズ
クローン: ヴェーデンズヴィル、ボマル、マウント・エデン、スワン、カレラ、ディジョン(114,115,777)
ヴィンテージ: 2021年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ10年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来たヴィンテージとなった。乾燥した年であったが中間地点7月の少量の雨が若木や表土の薄い岩がちな畑の高樹齢の樹には大きな助けとなった。8月に高温の日が数日あったが栽培チームの努力により大きなダメージはなく、その後の涼しい8月~9月が十分な成熟をもたらした、酸が落ちないバランスの良い葡萄となった。
醸造方法: 46%は全房発酵、1.5~5トン容量の開放発酵タンクで自然酵母のみで醗酵。

パンチダウンは日に1~3回、優しく圧搾し、重力で仏産樽(フランソワ・フレール他数種)に移し、18ヶ月樽熟成(新樽率34%) 清澄は卵白のみ、フィルター無し
コメント: 透明感があるやや淡いルビー色に紫が少しだけ縁に現れる。生き生きとした明るいレッド・チェリー、リコリス、シャルキトリ(肉っぽい)、乾燥した葉、燃えさし、コーラ、細かい土のニュアンスが香る。味わいは軽めからミディアム・ボディ、黒系赤系チェリーとベリーが口中に広がり、ペイキング・スパイス(ナツメグ、胡椒など)と土っぽさが加わる。キリッとした酸と柔らかさもあるタンニンとジュシー果実、完熟したフルーツが持つ旨味が長い余韻を引き延ばす。アイリーンの特徴である秀逸な酸とじっくりと成熟したまろやかなタンニンが良く表現されている。

輸入販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-3631-7979

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
 アイリーンが丘の頂上、東向斜面



アイリーン・ヴィンヤード



2021 Pinot Noir Majorie Vineyard

クリストムはシングル・ヴィンヤードでテロワールの特徴を引き出したワイン造りを身上とします。マージョリーは創業者ポール・グリーの母の名前がつけられた3.4畝の自社畑で、土地を購入した時に既にブドウ樹が植えられており(1982年植樹)、エオラーアミティ・ヒルズの中で最も古い畑の一つに数えられています。コロンビア・リヴァー玄武岩の上にサムム、ウィツェル、ヤムヒル土壌が堆積する水捌けの良い東向きななだらかなスロープ(標高151~189mの間)に、斜面に平行に段々畑のように北から南に植樹されており1畝あたり1,495本の植樹率はクリストムの他の畑より、少なく、ストレスが少なく凝縮感はやや少ないが、伸び伸びとした果実となります。元々は自根のみでしたが、徐々に根からフィロキセラに感染するようになり、収量が激減してしまい、2004年にはフィロキセラに耐性のある台木を使って元植わっていたと同じクローンへの植え替えが行われ始めました。2013年ヴィンテージには初期に植え替えの済んだ樹が成長し、植え替え10年樹がマージョリーのワインに加わりました。マージョリーの生産量が元のように戻るまで、しばし樹の成長が待たれます。4つの自社畑の中で最も赤い果実の味わいが強く、複雑味としつかりした骨格を持ち、4つの自社畑の中で最も人気が高く、その稀少性もあいまって、クリストムのファースト・レディーの呼び声が高いトップ・キュヴェ。樹齢40年近い自根樹は残り僅か、植え替えた樹はもう少しで20年樹となり、最高キュヴェ・マージョリーにブレンドできる品質に成熟した葡萄樹も増えつつあり、マージョリーとしてのリリース量も少しずつ戻っていますが希少品であることには変わりありません。

産地(AVA): オレゴン州 ウィラメット・ヴァレー エオラーアミティ・ヒルズ
クローン: ボマルとヴェーデンズヴィルが多く、ディジョン(114,115,777)は少量。
ヴィンテージ: 2021年は年間を通して非常に乾燥した年だったが、開花の時期の雨が受粉に影響し小さな房となり収量は少ないながら、凝縮した果実となり、ここ10年の中でも素晴らしい品質の葡萄が収穫出来たヴィンテージとなった。乾燥した年であったが中間地点7月の少量の雨が若木や表土の薄い岩がちな畑の高樹齢の樹には大きな助けとなった。8月に高温の日が数日あったが栽培チームの努力により大きなダメージはなく、その後の涼しい8月~9月が十分な成熟をもたらした、酸が落ちないバランスの良い葡萄となった。

醸造方法: 40%は全房発酵、1.5~5トンの小さい容量の開放発酵タンクで自然酵母のみで醗酵。パンチダウンは日に1~3回、優しく圧搾し、重力で仏産樽(フランソワ・フレール主体他)に移し、18ヶ月樽熟成(新樽率38%) 清澄は卵白のみフィルター無し
コメント: 鮮やかなルビー色に少しだけ紫の縁。香りに特徴である赤系果実のニュアンスが現れ、ラズベリージャム、シナモン・スティック、ブラック・チェリー、カルダモン、マッシュルームなどの香りが次々と上がってくる。味わいはミディアム・ボディで口中に黒系果実とスパイスが広がり、土っぽさがアクセントになっている。マージョリーの特徴である高貴とも言える伸びやかな果実の凝縮感、きめ細かいタンニン、酸が全体を綺麗に包み、心地よい余韻が長く続く。

希望小売価格(税別) 13,000円

ウィラメット・ヴァレー北部



クリストム自社畑 左が海側
 アイリーンが丘の頂上、東向斜面



マージョリー・ヴィンヤード



輸入販売: 株式会社中川ワイン TEL:03-3631-7979